

平成 18 年 9 月 25 日

各 位

株式会社 原弘産
代表取締役社長 原將昭

中国での合弁会社の現況及び予定

- 1 中国での合弁会社、湖南湘電風能有限会社の第 2 回董事会開催
去る 9 月 10 (日)、11 (月)、12 日 (火) の 3 日間、湘潭電機本社にて開催しました。決定した事項は、(1) 風車組立工場、ブレード製作工場等の建設用地の取得と工場の建設、(2) 第 2 回目の出資金の払込み、(3) 今後の営業政策について等です。
(1) につきましては、工場用地は現在湘潭市が開発しているハイテク工業団地約 30 万 m²の内 165 千 m² (約 49,912 坪) を購入し、組立工場 (年間 300 基組立可能)、ブレード工場 (30m 級、40m 級の 2 種類製作可能) を建設することを決定しました。全ての工場の工期は 2007 年 8 月までとしています。
(2) につきましては、第 1 回の払込みの残額 3,300 万元 (日本円約 4 億 9500 万円) を 10 月 10 日までに払込むことを決定しました。(当社負担分 2 億 4750 万円) これで当初計画通りの資本金 1 億 1000 万元 (日本円約 16 億 5000 万円) の払込みが完了します。
(3) につきましては、現在大唐国際電力 (発電事業者) より 2 基の受注を受けています。とりあえずこれらは全てヨーロッパで製作します。
中国国内の入札は概ね年間 3000MW~4000MW (2MW 基で換算すると 1500 基~2000 基) あります。今年度については、12 月まで約 200MW (2MW 基で換算すると約 100 基) の入札及び大唐国際電力 80MW (2MW 基換算 40 基) 等があり、これらの受注に力を注ぐことを取り決めました。
又中国での受注競争力を付けるため、現在原弘産ヨーロッパで開発し、今期中に日本で設置する (室蘭 1 基、島根 12 基、但し島根については今期から来期にかけての 2 年間で設置予定) Z82 の機種を注入することもあわせて協議しました。
- 2 今後の見通し
中国では、2020 年までに 3 万 MW (2MW 基で換算すると 15,000 基) の建設を政府は発表しています。この内来年 2007 年度は 3858.15MW (2MW 換算 1929 基) が予定される等、今後かなりの受注が予想されるため、工場の完成を急ぐことにしています。又風車の主要製品である発電機については、中国国内での製造を目指し、開発に手掛けていきます。そして出来るだけ早い機会に全ての部品、製品を中国国内で製造できるようにします。

以 上